

## 【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成20年8月29日

【事業年度】 第77期(自平成15年4月1日至平成16年3月31日)

【会社名】 株式会社河合楽器製作所

【英訳名】 KAWAI MUSICAL INSTRUMENTS MANUFACTURING CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 河合 弘 隆

【本店の所在の場所】 静岡県浜松市中区寺島町200番地

【電話番号】 053 - 457 - 1242

【事務連絡者氏名】 経理部長 森 川 肇

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区代々木一丁目36番4号 全理連ビル  
株式会社河合楽器製作所 関東支社

【電話番号】 03-3379-2221

【事務連絡者氏名】 執行役員 関東支社長 江 部 博

【縦覧に供する場所】 株式会社河合楽器製作所 関東支社  
(東京都渋谷区代々木一丁目36番4号 全理連ビル)  
株式会社河合楽器製作所 中部支社  
(名古屋市中区丸の内三丁目5番33号 名古屋有楽ビル)  
株式会社河合楽器製作所 関西支社  
(大阪市中央区備後町三丁目3番9号 静岡県産業ビル)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成16年6月30日付をもって提出いたしました第77期事業年度（自平成15年4月1日至平成16年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部について訂正を要する箇所がありましたので、これを訂正するために有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

1 業績等の概要

(1) 業績

日本

北米

欧州

その他

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報)

所在地別セグメント情報

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_罫で表示しております。

#### 第一部【企業情報】

##### 第2 【事業の状況】

##### 1 【業績等の概要】

##### (1) 業績

###### < 訂正前 >

所在地別セグメントの業績は次のとおりである。

###### 日本

売上高は、割賦金融事業の事業譲渡に伴う収入の大幅な減少、楽器及び楽器関連事業の減少、金属製品事業の減少等があり、57,261百万円と前期比4,292百万円の減少（7.0%）となった。主力の楽器事業の売上減少により原価率が上昇し、経費削減に努めたものの営業利益は1,169百万円（前期比508百万円減益）となった。

###### 北米

売上高は為替の対ドル円高の影響により、9,110百万円と前期比754百万円の減少（7.7%）となった結果、営業利益は366百万円（前期比230百万円減益）となった。

###### 欧州

売上高は為替の対ユーロ円安の影響および英国での売上増加に加えアップライトピアノや電子ピアノの好調もあり1,690百万円と前期比178百万円の増加（11.8%）となった。その結果、営業利益も63百万円（前期比42百万円増益）となった。

###### その他

その他の地域の売上高は、特に中国市場でのピアノ販売を本格的に開始したことが寄与し、1,221百万円と前期比598百万円の増加（96.0%）となった。その結果、営業利益も137百万円（前期比107百万円増益）となった。

###### < 訂正後 >

所在地別セグメントの業績は次のとおりである。

###### 日本

売上高は、割賦金融事業の事業譲渡に伴う収入の大幅な減少、楽器及び楽器関連事業の減少、金属製品事業の減少等があり、57,261百万円と前期比4,292百万円の減少（7.0%）となった。主力の楽器事業の売上減少により原価率が上昇し、経費削減に努めたものの営業利益は1,407百万円（前期比1,071百万円減益）となった。

###### 北米

売上高は為替の対ドル円高の影響により、9,110百万円と前期比754百万円の減少（7.7%）となった結果、営業損失は50百万円（前期比31百万円悪化）となった。

###### 欧州

売上高は為替の対ユーロ円安の影響および英国での売上増加に加えアップライトピアノや電子ピアノの好調もあり1,690百万円と前期比178百万円の増加（11.8%）となった。その結果、営業利益も47百万円（前期比36百万円増益）となった。

###### その他

その他の地域の売上高は、特に中国市場でのピアノ販売を本格的に開始したことが寄与し、1,221百万円と前期比598百万円の増加（96.0%）となった。その結果、営業利益も65百万円（前期比100百万円増益）となった。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

注記事項

(セグメント情報)

【所在地別セグメント情報】

<訂正前>

前連結会計年度(自平成14年4月1日至平成15年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
(略)							
営業費用	67,309	9,466	1,513	1,009	79,299	(7,959)	71,339
営業利益	1,677	597	21	30	2,327	(111)	2,215
資産	56,798	8,167	1,885	1,051	67,903	(1,660)	66,243

当連結会計年度(自平成15年4月1日至平成16年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
(略)							
営業費用	62,305	8,984	1,652	2,000	74,942	(7,408)	67,534
営業利益	1,169	366	63	137	1,737	12	1,749
資産	37,332	6,648	1,795	996	46,773	(190)	46,582

<訂正後>

前連結会計年度(自平成14年4月1日至平成15年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
(略)							
営業費用	66,508	10,083	1,523	1,075	79,191	(7,851)	71,339
営業利益(営業損失)	2,478	19	11	35	2,435	(219)	2,215
資産	56,798	8,667	1,959	1,104	68,529	(2,286)	66,243

当連結会計年度(自平成15年4月1日至平成16年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
(略)							
営業費用	62,067	9,401	1,668	2,072	75,209	(7,674)	67,534
営業利益(営業損失)	1,407	50	47	65	1,470	278	1,749
資産	37,332	6,894	1,839	1,066	47,133	(550)	46,582